富山県バイオシミラー市場流通実態調査（令和８年度上半期分）の結果について

１　目的

県内医薬品卸売販売業者におけるバイオシミラー（バイオ後続品）の市場流通状況の実態調査を実施し、県内のバイオシミラーの占める割合（数量）を把握するもの。

２　調査概要

富山県医薬品卸業協同組合加盟の医薬品卸売販売業者の協力を得て、令和８年度上半期（令和８年４月～令和８年９月）に、富山県内の医療機関及び保険薬局に対して販売された「後続バイオ医薬品のある先行バイオ医薬品」及び「後続バイオ医薬品」について流通実態調査を実施した。

３　調査対象

富山県医薬品卸業協同組合加盟の医薬品卸売販売業者　６社

４　調査方法

対象品目の販売数量について、各製剤の薬価収載単位（１筒、１瓶等）を１単位として換算のうえ、集計した。

５　集計結果

本調査における成分別バイオシミラーの普及率　27.3％

（集計対象とした 22 成分のうち、バイオシミラーに数量シェアで 80％以上置き換わった成分は６成分）

６　参考

厚生労働省「バイオ後続品の使用促進のための取組方針」

副次目標：2029 年度末までに、バイオシミラーが 80%以上を占める成分数が全体の成分数の 60%以上